



情報 Hot Line P2

ヤマトグループによる農家勉強会 ほか
.....

Topics P4

栗が丘小学校3年3組 総合的な学習
.....

お知らせ P6

チャレンジ講座の受講生募集 ほか

暮らしの情報/戸籍の窓口 P14

3/5 人権同和教育研修会
笑って学ぶハラスメント



小布施町企業人権同和教育推進協議会と教育委員会が人権同和教育研修会「落語から学ぶハラスメント」を開催し、70人が参加しました。落語家の柳亭市弥さんが披露する5つの小噺の中から、それぞれの場面のどんな言葉や態度がハラスメントになるのか、みんなで考えました。落語プロデューサーの三枝敬一さんは「受け手が嫌だと思えばハラスメントになる。お互いに理解し合い、相手のことを思って行動することが大切」と話します。最後は市弥さんの落語を聴き、笑い拍手に包まれた研修会となりました。

2/27・28 3/1 女性防災クラブと消防団の普通救命講習会
いざというとき、命をつなぐ



倒れている人がいたら、あなたはすぐに行動できますか。救急車が到着するまで命をつなぐ技術を身に付けようと、女性防災クラブと消防団が普通救命講習会を開催し、心臓マッサージのやり方やAED(自動体外式除細動器)の操作方法などを学びました。

いざというとき、すぐに命が救える行動ができるよう繰り返し学び、身に付けておきたいです。 第1分団第1部団員 丹羽真吾さん(東町)



2/17~22 子ども教室通学合宿
5泊6日の共同生活



子ども教室の4年生から6年生までの子どもたちが上松川コミュニティセンターで通学合宿を行いました。食事の準備や施設の掃除など、全て自分たちで行いました。上手くいかないことはみんなで話し合い、地域の人たちに見守られながら成長した6日間となりました。

初めての合宿で自分から行動できないこともあったけど、後半は自分から行動できるようになって良かった。 栗ガ丘小4年 石田葵さん



2/14 小布施町とヤマトグループによる農家勉強会
農家の課題解決策を提案



1月にヤマト運輸(株)と締結した「小布施町農業振興事業支援連携協定」に基づき、ヤマトグループによる勉強会が開催されました。グループ各社からは販路開拓や作業の効率化など、農家が抱える課題解決のためのさまざまな提案がなされました。今月農業大学校を卒業し、4月から農業を始める小林一彦さん(大島)は「いろいろな販売方法があり勉強になった。これから頑張っていきたい」と抱負を語ってくれました。今後も農家の皆さんと共に考え、ヤマトグループとの協働で小布施農業を盛り上げていきます。

3/10 第61回分館対抗バドミントン大会
実力伯仲の熱戦



今回で61回を数える分館対抗バドミントン大会。26の分館が1部から6部までのグループに分かれて熱戦を繰り広げました。第1部は伊勢町分館が連覇を達成。どの部も実力伯仲で一球ごとに大きな歓声が上がり、会場は熱気に包まれました。

(上位の成績は次のとおり。3部以下は優勝分館のみ掲載)

- | | |
|-----------|--------|
| 1部 優勝 伊勢町 | 準優勝 東町 |
| 2部 優勝 六川 | 準優勝 大島 |
| 3部 押羽 | 4部 中町 |
| 5部 福原 | 6部 栗ガ丘 |

3/10 小布施中学校掃除に学ぶ感謝の会
思い出の校舎に感謝を込めて



小布施掃除に学ぶ会が小布施中学校のトイレ掃除を行い、中学校からも27人の生徒が参加しました。掃除のあと「きれいになっていくのが楽しかった」などと感想を話す生徒たちの表情は充実感で満ちていました。

あと3日で卒業です。「この校舎で過ごせるのもあと少し」と思い参加しました。この会で学んだことは高校や社会に出ても忘れずにいたい。 小布施中学校3年 池田紘さん

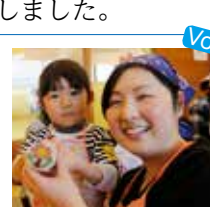


2/26 エンゼルやしょうまづくり
親子で郷土料理に挑戦



エンゼルランドセンターで春の郷土料理、やしょうまづくりが行われました。39人の親子が食生活改善推進協議会の皆さんから作り方を教わりながら、椿柄のやしょうまに挑戦。色とりどりの生地をこねたり切ったり、楽しいひとときを過ごしました。

初めてで面白かった。こねたりするのが楽しかったです。 渡辺桃羽ちゃん(2歳・東町)



2/22 脳のリフレッシュ教室交流会
楽しい催しで認知症予防



町内の13地区で開催している脳のリフレッシュ教室。その参加者が一同に会する交流会が、健康福祉センターで開かれ、110人余りが日ごろの教室の成果を発表したり、歌や手遊びなどを楽しみました。上松川地区のポテトの会の発表では、仮装した5人のメンバーが手話と歌で「ふるさと」を披露。佐藤豊子さん(水上)は「家でも手話を一生懸命練習しました」と顔をほころばせました。

最後に、エイジングライフ研究所の高槻絹子さんが「認知症予防には『楽しむ』ことが一番大事。皆さんも周囲の人を誘って活動を広げましょう」と呼び掛けました。

小布施の優しさを学んだ「生きた授業」

栗ガ丘小学校3年3組 総合的な学習

栗ガ丘小学校3年3組の児童が、今年度の総合的な学習で小布施文化に深い関わりのある人物、小林一茶と柳波について学びました。

10月の授業では原勝巳さん（伊勢町）と一緒に一茶が実際に歩いた道をたどり、関谷直美さん（横町）からは柳波と小布施との関わりについての話を聞きました。

この授業のあと、子どもたちから「もっと柳波のことを勉強したい」との声が上がり、12月に再び関谷直美さんによる授業が行われました。



授業のあと、関谷直美さん（前列中央）を囲んで記念撮影

柳波と関谷一雄さんの出会い

関谷直美さんの父、一雄さんは若い頃に難病を患い不自由な体でしたが、短歌の勉強に励みました。また、短歌や詩、書などの勉強のために多くの人が集まれるよう自宅を公民館のように開放したので、小布施に疎開していた柳波もそこを訪れ、一雄さんとの交流が始まりました。

「当時は食べるものがなく、特別なおもてなしはできませんでしたが毎日のように訪ねてきてくれました。物ではなく、芸術文化を通じて心のつながりがうれしかったのだと思います。柳波と過ごしている時の父の笑顔も忘れられません」と関谷さんは、子どもながらに感じた、二人の間にあった幸せな空気感を思い出し、子どもたちに伝えます。また「戦時中、政府から戦意高揚のため海



柳波と父・一雄さんとの間にあったエピソードを子どもたちに伝える関谷さん

軍の歌を作るよう依頼がありました。が、それに従わず『行ってみたくないよその国』という優しい詩にしたのが『海』という歌です」とのエピソードを交え、柳波の人柄を紹介しました。

小布施を愛した柳波

柳波は小布施で暮らした4年の間、文化協会の創設に奮闘していた一雄さんたちに協力し、初代公民館長を務め、小中学校の校歌を作詞するなど、戦後の小布施文化に大きな影響を与えました。

柳波は亡くなる直前、一雄さんに宛てた最後の手紙に「小布施は第二のふるさとであり、忘れられない所です。とにかく、もう一度、小布施に行きたいと思います」と小布施への思いを記しています。

また、関谷さんは「柳波の家族は今も小布施を愛してくれています」と柳波のひ孫でソプラノ歌手の小林



柳波が一雄さんに宛てた手紙の数々。ユーモアを交えた内容からは、柳波の飾らない人柄や一雄さんとの友情の深さが伝わってきます。

沙羅さんも折に触れて小布施を訪れていることを話しました。

伝えたい「小布施の優しさ」

担任の久保田智絵美先生は「柳波だけでなくその家族まで、なぜこんなにも小布施を愛してくれたのでしょうか」と子どもたちに問い掛け「それは、小布施は昔から人を温かく迎え入れる所だからだと思えます。小布施に暮らしている皆さんにも素晴らしい小布施の血が流れています」と話しました。関谷さんは「人に優しい土壌が小布施にはあります。小布施の人たちは柳波の人柄を見抜いて迎え入れ、柳波も小布施の優しさを見抜き、愛してくれました」と子どもたちに語り掛けました。

3年3組の小布施文化の歴史を学ぶ総合的な学習は、そこに関わった人たちの人柄や生き方を知り、自分たちが暮らす町の優しさを学んだ「生きた授業」となりました。



2月の学習発表会に関谷さんを招待しました



あなたはどんな最期を迎えたいですか

（リビング・ウィル） 終末期医療・ケアについての生前の意思表示

最期が近づいたときにどんな治療を受けたいか、どんな最期を迎えたいかを書き残す『リビング・ウィル』。もし、突然の事故や病気であなたが意識をなくしてしまったとき、医療側から延命治療を続けるかどうか聞かれた家族は判断に迷います。元気なときから、自分はどういう治療を受けたいのかを家族と話し合い、書面に残しておくことが大切です。

『リビング・ウィル』には、経管栄養や点滴など九つの治療項目と、それに対する「希望する」「希望しない」「今はわからない」のチェック項目があり、裏面にはそれぞれの治療の説明も書かれています。

その他の欄には「家族に囲まれながら、住み慣れた自宅でみとってほしい」「息子家族がそろうまでは延命治療をしてほしい」など希望を自由に書くこともできます。また、リビング・ウィルは何回でも書き直すことができます。

（リビング・ウィル）の取り組み

須高地域医療福祉推進協議会第2専門委員会委員長、長野県立信州医療センター 副院長 上沢修医師

平成22（2010）年に、医療・福祉・介護・行政が一体となって地域の課題に取り組みむために須高地域医療福祉推進協議会が発足しました。

須高（須坂市・小布施町・高山村）地域は、昔から在宅で看取りをしようという取り組みが行われていたもので、共通認識を持つための一つとして「リビング・ウィル」を作成しました。

日本で「リビング・ウィル」と呼ばれるのが初めて登場したのは、日本尊厳死協会が平成18（2006）年に発行した「尊厳死の宣言書」になります。その後、日本医師会などがガイドラインを出し、平成27（2015）年に厚生労働省が出したガイドラインで「患者の意思決定を基本とし」という文言が入りました。

これにより法的な拘束力はありませんが、本人の意思が分かるときには、人生の最終段階の医療において医療従事者は、この「リビング・ウィル」を尊重するようになったのです。

リラックスして書いてみましょう

昔は死に関して触れることはタブーとされてきましたが、昨今はガンの告知が行われるなど、考え方がだいぶ変わってきました。

書くことに抵抗がある方もいるかもしれませんが、「その時」は突然やってきてしまうことがありますし、いざ延命治療に関しての選択を迫られたとき、迷われるご家族も多いのが現状です。また、本人に希望があっても「まだ遠い先のことだから」「家族と話しにくい」などの理由でご家族に伝わらない場合があります。ポイントとは、元気なうちにご家族と話し合い、書面として「リビング・ウィル」に書き記していただくことだと思えます。構える必要はありません。法的拘束力はありませんので、リラックスして、そのときのお気持ち・希望を書いてください。

また、保険証などと一緒に保管できる携帯用カードも付いていますので、こちらにも同じように記載してください。

リビング・ウィルは次の施設でお配りしています

- 小布施町役場（健康福祉課）
- 地域包括支援センター
- 須高地域の医療機関や保険薬局
- 訪問看護事業所
- 地域医療福祉ネットワーク推進室 など

■問い合わせ

健康福祉課健康係 ☎026-214-9107



携帯用カード



リビング・ウィル

固定資産税

土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧と
固定資産課税台帳の閲覧ができます

固定資産税は1月1日現在、町内に土地、家屋、事業用償却資産を所有している人に課税されます。

課税の内容について、他の固定資産と比較できる土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧と課税の内容を確認できる固定資産課税台帳の閲覧ができます。(期間中無料)

期間 4月1日(月)～5月7日(火)
時間 8時30分～17時15分
場所 総務課税務会計係
(土・日曜日、祝祭日を除く)

○土地・家屋価格等を縦覧できる人
町内に所在する土地・家屋の固定資産税の納税義務者と家族など代理権がある人
必要書類 マイナンバーカードや運転免許証など本人確認ができるもの(代理人は委任状)

○課税台帳を閲覧できる人
納税義務者、代理人、借地人、借家人、固定資産の処分をする権利がある一定の人
必要書類 運転免許証など本人確認ができるもの(代理人は委任状)

※借地借家人の人は、身分の確認のため契約書かその写し、地代や家賃の領収書などをお持ちください
※土地・家屋価格等縦覧帳簿はコピーできません

固定資産税課税明細書の発送について

固定資産税(土地・家屋)の課税内容を確認できる課税明細書(非課税物件と免税点未達を除く)は、4月中旬に発送する納税通知書と同封して送付します。
この課税明細書で固定資産の課税内容を確認してください。課税明細書は所得税の確定申告などにも利用できますので、大切に保管してください。

問い合わせ

総務課税務会計係
☎026-214-9103

公衆衛生

犬を飼い始めたら、必ず登録と狂犬病予防注射をしましょう

生後91日以上のすべての飼い犬は、狂犬病予防注射の接種と市町村への登録が義務づけられています。登録は生涯1回、予防注射は毎年必要です。

犬が高齢、病気などで注射ができない場合は、動物病院発行の猶予証明書を健康福祉課住民係窓口にお持ちください。また、住所の変更や犬が死亡した時などは必ず連絡してください。

狂犬病予防注射と犬の登録方法

■集合注射を受ける場合

4月22日(月)
①9時～9時40分
旧丸都共撰所(町営グラウンド東側)
②10時～10時40分
役場駐車場
5月19日(日)
①10時30分～11時30分
役場駐車場

料金

①予防注射のみ3500円
(注射料金2950円、注射済票交付手数料550円)
②新規登録料3000円

その他 登録済の飼い主には案内ハガキをお送りします。問診欄に記入の上、お持ちください。
受付での混雑が予想されますので、釣り銭のないようにご協力をお願いします。

■動物病院で注射を受ける場合

須高管内以外の病院で接種した場合は、接種証明書を健康福祉課住民係窓口へお持ちください。

料金

①注射済票交付手数料550円
②新規登録料3000円

その他

須高管内の動物病院で接種した場合、証明書を役場にお持ちいただく必要はありません



問い合わせ

健康福祉課住民係
☎026-214-9109

生活支援

冠婚葬祭の衣装を貸します

結婚改善委員会では、婚礼衣装から喪服(着物)まで、各種衣装を取りそろえ、貸し出しをしています。婚礼衣装を挙式前撮影(前撮り)に利用する人も多くいらっしゃいますので、ぜひお問い合わせください。町外に住んでいる人でも利用できます。

結婚相談も受け付けています。お気軽にご相談ください。

開室日時 毎週火・水・木曜日
10時～正午、13時～15時



黒留袖

問い合わせ

結婚改善委員会
☎026-247-3111

衣装の種類	金額
打掛一式(白・色)	60,000円
紋付袴一式	5,000円～
袴(女性用)	3,000円
黒留袖(※)	7,000円～
色留袖(※)	8,000円～
訪問着(※)	10,000円～
色無地(※)	12,000円
モーニング一式 (ネクタイ・手袋・ポケットチーフ)	6,000円
モーニング用立襟シャツ	1,000円
モーニング用小物一式	1,000円
帯	1,000円～
帯揚げ・帯締め・扇子セット	1,000円
バッグ・草履セット	2,000円～
喪服一式(※)	6,000円
長襦袢のみ	1,000円

(※) 着物に加え、長襦袢・帯・帯揚げ・帯締め・扇子付き

火災予防

火災が起こりやすい時期です
火の取り扱いに用心しましょう

春の特別火災予防運動実施期間

4月18日(金)～22日(月)

4月18日(金)から22日(月)までの5日間、須高地区において春の特別火災予防運動が実施されます。

この時期は空気が乾燥し、強い風の吹く日が多くなります。ちよつとした油断から短時間で大きな火災となりますので、特にたき火の不始末には注意してください。

問い合わせ

須高市消防署小布施分署
☎026-247-5901

畑で剪定枝のたき火をする場合
○事前に消防署小布施分署に届け出ること(電話連絡も可)

○乾燥注意報等が出ているときや風の強い日はやめる

○水バケツ、消火器等を準備して消火に備える

○火を消すまで、その場を離れない

○再び燃え出さないよう完全に火が消えたことを確認する

おいしい野菜を作ませんか
～家庭菜園利用者を募集～

家庭菜園の利用者を募集します。自分で育て収穫した野菜の味は格別です。トマトやキュウリなど、好きな野菜を育ててみませんか。

場所 小布施町大字都住字六川沖

区画面積 1区画約100㎡

貸付料金 2,000円/年

貸付期間 4月～12月

貸付条件 永年性作物の作付け、営利目的での使用はできません。町内在住で農業を営んでいない人が対象です

申込期限 3月29日(金)(空きがあれば年間通じて募集)

その他 応募者多数の場合は抽選

■問い合わせ・申し込み

産業振興課農業振興係

☎026-214-9104

生涯学習

「チャレンジ講座」の受講生を募集します

受講料
町内在住・勤務者 2,000円
町外者 3,000円
※必要に応じ教材費等をお支払いいただく講座もあります
申込期限 4月26日(金)
(開講後の申し込みも可能)

○開講式
日時 4月24日(水) 18時
場所 公民館講堂
その他 各講座全10回

講座名	講師	初回開講日時	開講曜日	備考
楽々手芸教室※	佐々木友子さん	5月13日(日) 13:30～15:30	第1・3月曜日	材料費実費
コカリナ教室	関谷富士子さん	5月8日(水) 19:00～21:00	第2・4水曜日	コカリナ代 7,000円(予定)
健康体操教室	山崎良子さん	5月9日(木) 13:45～14:45	第2・4木曜日	
太極舞教室※	藤澤佳子さん	5月10日(金) 13:30～14:30	第1・3金曜日	
やさしいフルート教室	西澤ふみよさん	5月10日(金) 19:30～20:30	第2・4金曜日	教材費300円 楽器、器材必要
お豆と野菜の料理教室	樋田れい子さん	5月13日(日) 11:00～13:00	第2・4月曜日	材料代 1回500円
パソコン教室	関谷啓次さん	5月14日(月) 18:45～20:30	第2・4火曜日	テキスト代 約2,000円
初心者書道教室	吉池久美子さん	5月16日(水) 19:00～20:30	第1・3木曜日	用具必要
初心者ヨガ教室	跡部奈美さん	5月17日(金) 9:30～10:30	第1・3金曜日	ヨガマット必要
やさしいヨガ教室	跡部奈美さん	5月17日(金) 10:40～11:40	第1・3金曜日	ヨガマット必要

※印の講座は初回と2回目以降の日程が変わります。注意してください

■問い合わせ・申し込み 公民館(教育委員会生涯学習係) ☎026-214-9111

文化振興

美術館・おぶせロマン号のフリーパスを販売しています

町内の美術館など9カ所とおぶせロマン号を1年間利用できるフリーパスを販売しています。おぶせミュージアム・中島千波館ミュージアムカフェでの割引や粗品進呈などの特典もあり、大変お得なフリーパスです。

料金 大人3,000円
高校生1,500円
利用期間 購入日から1年間
販売場所 対象美術館等9カ所、公民館、まちとしょテラソ、文書館、小布施文化観光協会、ア・ラ・小布施、小布施オーブンオアシス、町営松村駐車場、町営森の駐車場、北斎館横の入場券売り場

対象美術館等
北斎館、高井鴻山記念館、おぶせミュージアム・中島千波館、歴史民俗資料館、フローラルガーデンおぶせ、日本のあかり博物館、古陶磁コレクション「了庵」、おぶせ藤岡牧夫美術館、岩松院

■問い合わせ
教育委員会生涯学習係
☎026-214-9111

～おぶせファーマーズ～
マルシェ活用講演会を開催します

新しい農業のあり方策定プロジェクトから誕生したおぶせファーマーズでは、マルシェ(物産展)を活用し、販売利益を伸ばす方法についての講演会を開催します。農家に限らず商工業の皆さんなど、どなたでも参加できます。ぜひお越しください。

日時 3月25日(日) 18:00～
会場 小布施町公民館3階 講堂
テーマ “マルシェ”の使い方を考えてみよう「東京・札幌で年500日マルシェ第一人者が教えるマルシェのいろは」
講師 株式会社 Agri Innovation Design 代表取締役 脇坂真吏さん
■問い合わせ
産業振興課農業振興係
☎026-214-9104

健康福祉

障がい者スポーツ大会の参加者を募集します

障がい者の皆さんの体力づくりと、社会活動への参加を目的に開催される「長野地区障がい者スポーツ大会」の参加者を募集します。

種目は、障がい別に13種目の個人競技と3種目の団体競技が行われ、パン食い競争などのレクリエーション競技や各種スポーツ教室なども開かれます。

爽やかな季節にスポーツで汗を流しませんか。

申込資格 4月1日現在、12歳以上で障がい者手帳をお持ちの人
申込期限 4月19日(金)

■問い合わせ 健康福祉課福祉係
☎026-214-9108

申込方法 電話などで健康福祉課福祉係までお申し込みください
大会日時 6月1日(土) 受付8時30分(14時終了予定)
場所 長野運動公園(マレットゴルフは犀川第二マレットゴルフ場)
その他 会場まで町のバスで送迎します。

障がいの程度によっては、介護者の同伴が必要になります。

町議会議員一般選挙

投票日は4月21日(日)です

任期満了に伴う町議会議員一般選挙を4月21日(日)に行います。私たちに最も身近な、町政を任せる人を選ぶ大切な選挙です。棄権しないで投票しましょう。

■立候補の届け出
日時 4月16日(土) 8時30分～17時
場所 役場第1会議室

■投票
日時 4月21日(日) 7時～20時
場所 町内4カ所の投票所で行います。事前にお配りする入場券に記載された投票所で投票してください。

■投票できる人
平成13年4月22日までに生まれた人で、平成31年4月15日確定の選挙人名簿に登録されている人(転入者は、平成31年1月15日までに転入し住民登録を済ませている人)

※町外転出者は投票できません

■期日前投票
投票日に都合が悪い人は投票日前に投票ができます。
期間 4月17日(水)～20日(土)

■問い合わせ
小布施町選挙管理委員会(総務課総務係内)
☎026-214-9100

■期日前投票
平成13年4月22日までに生まれた人で、平成31年4月15日確定の選挙人名簿に登録されている人(転入者は、平成31年1月15日までに転入し住民登録を済ませている人)

※町外転出者は投票できません

■期日前投票
投票日に都合が悪い人は投票日前に投票ができます。
期間 4月17日(水)～20日(土)

■問い合わせ
小布施町選挙管理委員会(総務課総務係内)
☎026-214-9100

フラワーハンギングバスケット
制作講習会を開催します



小布施駅前から町中心部の道路沿いの街灯に設置するフラワーハンギングバスケットの制作講習会を開催します。町を訪れた人を憩いと安らぎの空間でもてなしましょう。設置期間は4月下旬から5月下旬までです。

日時 4月13日(土) 9:00～
場所 おぶせフラワーセンター温室
講師 桜井信子さん(元英国王立園芸協会日本支部ハンギングバスケットマスター)
申込締切日 4月10日(水)
その他 汚れても良い、作業しやすい服装でお越しください

■問い合わせ・申し込み
建設水道課都市計画係
☎026-214-9105

まちとしょ テラソinformation



☎ 026-247-2747 / Fax 026-247-4504

開館時間 9:00 ~ 20:00

公式HPで最新情報をご覧ください

4月の休館日▶2日☎、9日☎、16日☎、23日☎、30日☎

4月のテラソ百選は「時代を読む」です

平成が幕を下ろすその時に、何を思い返すだろう？どんな時代だったのだろう？と振り返るきっかけになる本や、そのものずばり「時代小説」の中からえりすぐりの一冊など、一つの時代が終わる貴重な体験にお役立てください。



4月のおはなし会

日 時	内 容
4月 7日⑩ 10:30 ~	たんぽぽおはなし会
4月 13日④ 10:30 ~	お父さんの読み聞かせ会
4月 19日⑤ 15:30 ~	低学年のためのおはなし会
4月 27日④ 10:30 ~	おはなし会

図書館の節目

図書館は平成21年7月に新館が建設され今年10周年を迎えますが、図書館自体は大正12年11月に創立され2023年には100年の歳月を経ることになります。図書館のホームページの「沿革」の項目(タグ)の中に、創立50年、60年、70年、80年の4記念誌(PDF)を掲載していますのでご覧ください。これらの小冊子から先人の皆さんの図書館に対する意気込み、重要性の認識を垣間見ることができます。



桂館長からのお知らせ

おぶせミュージアム「ShinPA-迷宮-」展 同時開催

「ShinPA スケッチ & ドローイング展」

まちとしょテラソで開催中!!

ShinPA展の作家のスケッチなどを5月6日⑩まで展示。さらに、福引スタンプラリーも開催中。テラソで作品を見て、スタンプを押し、おぶせミュージアムでも展示をご覧くださいと、もれなく素敵な景品がもらえます。

今月の棚からひとつかみ — テラソおススメの本をご紹介します —

『平成史講義』
吉見俊哉 編/筑摩書房

平成の30年間は、戦後に形成された日本的システムが崩壊していく時代だった。政治、経済、雇用、教育……「平成」という時代を過去に葬り去ることなく、失敗の歴史を総括し、未来への指針を示す最もリアルな平成史。

『わたくしたちの旅のかたち』
兼高かおる、曾野綾子 著/秀和システム

異文化にふれる喜び、楽しい出会い。長年、世界のさまざまな国や地域に赴き、活躍してきた兼高かおるさんと曾野綾子さんが、これまでの人生を振り返り、旅について語り合う。

『永田町小町バトル』
西條奈加 著/実業之日本社

「法律を変えて予算を勝ち取る—それができるのは、国会議員だけなのよ。」
野党・民衛党から出馬し、初当選した芹沢小町はキャバクラ嬢にしてシングルマザー。男社会・永田町に小町は風穴を開けられるか。

『あなたがひとりで生きていく時に知っておいてほしいこと
ひとり暮らしの智恵と技術』
辰巳渚 著/文藝春秋

生涯に渡り「自立」の大切さを訴え、昨年6月に不慮の事故で急逝した著者が我が子に遺した自立の心得。多くの次世代の読者に伝える遺作。

有料広告

栗菓子 竹風堂
小布施本店 ☎247-2569
https://chikudo.com

5コ入
918円(税込)
各種詰合せあり

*マロンベーストは通年販売、ブルーベリーは季節限定販売です。

ふんわり、しっとり感のあるブッセ生地。
栗あんを生かしたマロンベーストと
甘酸っぱいブルーベリーを
サンドしたもの二種。

おぶせのブッセ
Oh-Bouchée

竹風堂は
国産栗100%の安心。

3/20から配信開始

小布施町公式LINEを始めます



情報を得る手段が多様化している現状を踏まえ、町では、スマートフォン・タブレット・パソコンをお持ちの町民の皆さんを対象に、町公式LINEでの情報発信を3月20日からスタートしました。

LINEとは、スマートフォンやパソコンから無料でご利用いただけるコミュニケーションアプリです。

Q どうしてLINEを始めるの？

今年度、町では情報発信のあり方について話し合う「未来の地域メディア研究会」を立ち上げ、若者会議のメンバーと検討を進めてきました。その中で、町からのお知らせに関するアンケート調査を町民1,000人を対象に行い、491人からご回答いただきました。

アンケートで「日中主に過ごす場所はどこですか」と聞いたところ、自宅以外の場所にいると答えた人が約7割を占め、特に若い世代ほどこの割合が高いことが分かりました。広報おぶせ(同報無線)は、自宅にいる人しか届かないことから、自宅以外の場所においてもお知らせが届く手段が必要となっています。

また別の質問から、回答者の95%が携帯電話・スマートフォンなどを持っていることが分かりました(図1)。さらに、これらを持っている人に伺ったところ、メールなどの情報をやり取りする手段のうち、もっとも使われているのがLINEということも分かりました(図2)。

こうしたことから、主なお知らせ方法である町報、広報おぶせ、回覧板などに加え、さらに町の情報をお届けできるよう、新たにLINEによる情報発信を行っていきます。

Q LINEでどんな情報を得られるの？

- 暮らしのお役立ち情報
- イベント情報
- 町を紹介するテレビ番組等の情報
- 緊急災害情報 など

一度、ご自身のスマートフォンやタブレット、パソコンに登録をしておけば、例えば、大雪や台風による通行止めなども、町外にいても情報が受け取れるようになったり、イベントの直前に合わせて情報を得られたりなど、多くのメリットがあります。

Q どのくらいの頻度でくるの？

- 原則2週間に1回程度の配信
- 緊急災害情報、テレビ番組等の告知、イベント前のお知らせなどは随時配信

図1

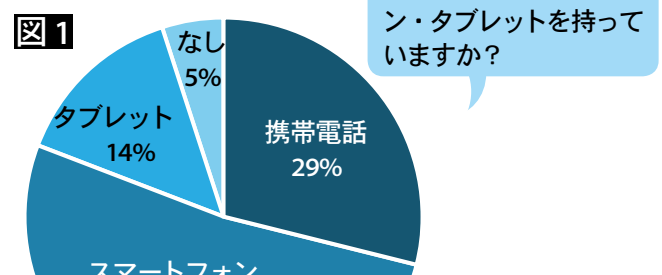
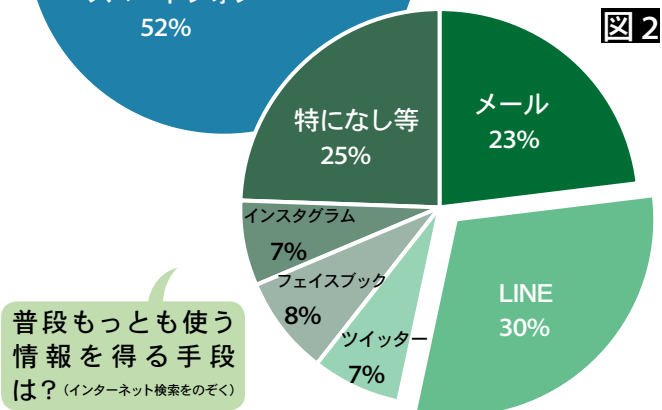


図2



Q どうやって登録するの？

小布施町のLINEの利用には、コミュニケーションアプリ「LINE」をスマートフォンやパソコン等にダウンロードし、小布施町を「友だち登録」をすることが必要です。

LINEの利用登録がお済みの人は、以下の①～③のいずれかの方法で友だち登録をしてください。

詳しくは、町ホームページをご覧ください。総務課総務係までお問い合わせください。

友だち登録の方法

①～③のいずれかで行ってください

- ①右のQRコードを読み込む
- ②LINEアプリを開き、検索で「小布施町」と入力
- ③LINEアプリを開き、「友だち追加」のID検索で@townobuseと入力



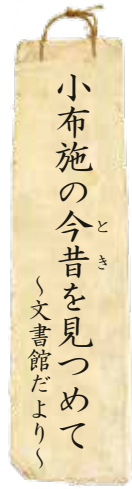
■問い合わせ 総務課総務係 ☎026-214-9100



大正初期の横町通り(通りの左側に「小布施郵便局」が見える)



小布施郵便局(五等郵便局) (明治8～14年)



第60回

飛脚制度に代わる国営の郵便制度をつくることは明治政府の課題の一つであり、政府は1871(明治4)年1月に郵便創業の太政官布告を出し、3月から東京・京都・大阪を結ぶ郵便制度を創設しました。明治5年7月にはほぼ全国で実施され、明治6年4月には全国均一の料金体制となりました。

小布施郵便局は明治6年7月18日、上町に蘭方医を営業していた副戸長市村維徳氏宅の間で事務を執るところから始まりました。郵便制度を定めた政府の駅通寮(明治初期の交通通信担当官庁)が、市村氏に郵便取扱役を任命、小布施村を市内とし、福原・大島・飯田・山王島・北岡・押羽・都住・中松・雁田・桜沢・中山田・奥山田村を市外として担当させました。事務室は畳敷きの座敷に座机が一つで、表に「郵便取扱所」の看板が掲げられました。郵便取扱所の名が郵便局に改められたのは明治8年1月からで、小布施は五等局となり、明治14年4月には四等局、明治19年5月には三等局に昇格しました。小布施局が創設以来の市村宅を引き払い、横町通りに木造2階建ての洋館を新築したのは、明治29年12月でした。

郵便の始まり

2013(平成25)年4月に開館した小布施町文書館の収蔵品や取り組みを紹介します。

高井鴻山記念館春季展

鴻山と花鳥・山水

信州出身の画家、中村不折が名家と評した鴻山は、動植物を丹念に観察し、写実的な花鳥図を多数描きました。その鴻山が得意とした美しい花鳥図と、幽玄な世界を表現した山水図を展示します。初公開の作品や、図録「高井鴻山 人と芸術ー我は吾が様に依るー」に収録されている作品もご覧いただけますので、図録と併せてお楽しみください。

会期 4月19日(金)～7月2日(火)

時間 9:00～17:00(7月は18:00まで)

入館料 一般300円、高校生150円、中学生以下無料



花鳥図二曲屏風

第12回 高井鴻山生誕祭を開催します

小布施の文化人、高井鴻山の生誕を祝うとともに、その業績を後世へ広く語り継いでいくため、高井鴻山生誕祭を開催します。どなたでも参加できますので、お気軽にお出掛けください。

日時 4月19日(金) 10:00～

内容 式典、一絃琴の演奏、詩吟朗詠、館内案内

■問い合わせ 高井鴻山記念館

☎026-247-4049

有料広告

**寒い！暗い！使いづらい！
そして新建材をリセット！**

リフォームでも新築並みの断熱性能と耐震性をプラスし、新築以上の空間を自然素材で実現します。
今まで悩んでいた寒さ、暗さ、結露を改善！
あなたの計画にリフォームも加えてみてはいかがでしょうか。



小布施「夢の家」株式会社イマイ企画 福原 216-14 TEL0120-691-491



学校・園だより

「かぶ楽しかったね」 認定こども園栗ガ丘幼稚園いちご組(1・2歳児)



2月9日にゆうぎ会がありました。ゆうぎ会に向けていちご組では絵本の「大きなかぶ」の劇あそびの練習を始めました。昼食前に絵本を繰り返し何度も読んでみると「うんとこしょ、どっこいしょ」と声を合わせて言う子どもたち。次第にかぶを抜くような手振りも付いてきました。かぶのロープを持って練習してみると「うんとこしょ！どっこいしょ！」と毎回とびきりの笑顔で楽しむことができました。練習が終わると「かぶ楽しかったね～」と子どもたち同士、練習が楽しかったことを話していました。そしてゆうぎ会当日は、衣装もバッチリ着て、今までで一番堂々とできました。



公平な世の中を

小布施中学校3年 田尻彩七さん

「差別結婚」。それは、私が人権月間で学んだ差別でした。たくさんの方が部落と聞いてなんだろう？と疑問に思うと思います。この部落差別というのは、間違った知識からうまれました。皆さんは、部落出身の人と結婚をし、子どもが産まれたらその子が障がいのある子になると思いますか？部落出身だからといって障がいのある子になる根拠なんて絶対にありません。そういった差別がありました。私は、差別と向き合うためにこの月間を大切に過ごしてきました。差別はなくそうとしても、人の心には少しでも差別の心があると思います。だから、差別はなくなると思います。

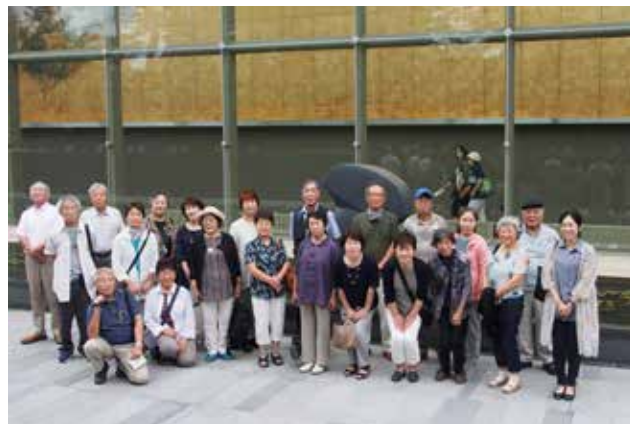


も、だからと言って差別をなくすということを諦めたらいつまでたっても差別はなくなりません。もう一度自分の心と向き合い幸せで公平な世の中を作っていく事が大切だとこの月間を通して学びました。今、私に出来る事を考え、部落差別で苦しい思いをする人が少なくなればいいと思いました。また、私も、部落差別をされている人の心に寄り添えるような人間になろうと思います。いつかこの世の中が公平な世の中になることを少しでも祈ってこれからも生活していこうと思いました。(平成30年度人権同和教育の推進に関する入選作文。一部修正・省略)



一緒にDO !?

おぶせミュージアム友の会



※掲載希望のグループは、公民館までご連絡ください。

平成4年10月のオープン以来、おぶせミュージアム友の会は毎年施設の環境整備や文化芸術を通じた交流の他、春や秋には美術館入口で館内入場者の対応やお客様の案内などのお手伝いを行っています。現在の会員は55名です。また、四季を通じて庭園の草花や樹木の手入れを行います。美術館の支援としては最も大切な参加です。この会では地域文化を愛する人と人との交流を目指し、館外では昨年夏に箱根町の岡田美術館へ視察旅行(写真)、館内では秋に焼き栗とバーベキュー、この1月に新年会などの企画を行い美術サロン談議に花を咲かせました。潤いのあるまちづくりを進める町と一緒に、地域文化を大切にする人と人の協働による美術館の新しい記憶づくりに参加しませんか。

おぶせミュージアム友の会会長 吉田健二

連絡先 おぶせミュージアム ☎026-247-6111

不動産評価等の無料相談会を実施します

一般社団法人長野県不動産鑑定士協会
〒026-225-5228

不動産評価に関する無料相談会を開催しますのでお気軽にお出掛けください。

予約は不要です。直接会場にお越しください。

日時 4月8日(月) 10時～16時
場所 長野市役所第2庁舎10階
203会議室

資源物の日曜回収の時間が7時から9時までに変わります

健康福祉課住民係
〒026-214-9109

3月までの冬期間、8時から10時まで実施していた資源物の日曜回収の時間が、4月から7時から9時までに変わります。時間を間違えないようお願いいたします。

4月の回収日

4月14日(日) 7時～9時

※新年度から「プラスチック製容器包装」の日曜回収は行いません。
月曜日、隔週木曜日に自治会のゴミステーションへ出してください。



現地研修「アートに触れようパートⅢ」岡谷・諏訪方面

公民館
(教育委員会生涯学習係内)
〒026-214-9111

岡谷・諏訪方面の美術館を巡ります。イルフ美術館、小さな絵本美術館、原田泰治美術館、建築家藤森照信氏設計の建築物を巡ります。童画や絵本原画、素朴画、奇抜な建築物などのアートを学んでみませんか。

日時 4月26日(金) 出発8時30分
帰着予定17時

定員 25人(要申し込み・先着順)

目的 岡谷・諏訪方面

集合場所

町営松村駐車場(車の場合)
役場駐車場(徒歩の場合)

参加費 無料(施設入館料、昼食代は各自でご用意ください)

「障がい者希望の旅」に参加しませんか

小布施町社会福祉協議会
〒026-242-6665

両国国技館で大相撲5月場所の観戦や江戸東京博物館を見学し、江戸情緒を楽しみます。郷土のヒーロー御嶽海関をみんなで応援しませんか。

日時 5月21日(土)～22日(日)
7時30分集合

目的 江戸東京博物館、両国国技館、東京スカイツリー ほか

対象者 町内に在住の障がい者と付き添いの家族、ボランティア

募集人数 28人(先着順)

参加費 障がい者 1万5千円
家族・ボランティア 7千円

申し込み 4月1日(日)～26日(金)までに社会福祉協議会事務局へお申し込みください

家計調査を実施します

企画政策課企画係

〒026-214-9102

県庁情報政策課統計室

〒026-235-7073

総務省では全国で抽出した地域を対象に家計調査を実施しています。この調査は国民の家計収入の実態を明らかにし、経済・社会政策に役立てるために行われます。

平成29年2月から6年間は小布施町が調査対象となっており、現在町内一部の地域を対象として調査準備のために調査員が訪問しています。対象地域の皆さんはご理解とご協力をお願いします。

調査期間

2人世帯以上：6カ月間

単身世帯：3カ月間

調査対象 町内全域(平成31年度は上町、横町、伊勢町が調査対象となります)

須高休日緊急診療室からのお知らせ

4月27日(土)から5月6日(日)の10連休のうち、4月30日(火)と5月2日(木)は、信州医療センターが開院しますので須高休日緊急診療室はお休みとなります。

■問い合わせ
須高休日緊急診療室(信州医療センター内)
〒026-245-1650

宝くじ助成で子どもみこしなどを修繕



山王島自治会が長野県市町村振興協会から宝くじの収益金を財源とする助成を受け、子どもみこしや太鼓などの修繕を行い、先月の節分イベントで披露されました。

忘れないで 4月の納付

固定資産税 1期

納期限は 5月7日(火)です

戸籍の窓口

※掲載は希望者のみ(敬称略)

出生 はじめまして

脇本 拓

(有希 春香)

伊勢町

邊田 佑真

(卓馬 悦子)

上町

荒井 大和

(一矢 みゆき)

大島

結婚 お幸せに

吉田 あさ

(賢二 知子)

松村

樋口 えみ

(貴幸 愛)

六川

土屋 葉太

(栄佑 真巳)

東町

死亡 ご冥福をお祈りします

久保 ひろ子 83 山王島
竹前 学 90 上町
高橋 富子 82 横町
手塚 富二子 66 松村

ひとのうごき

3月1日現在 (前月比)
人口 男 5,334 人 (-3)
女 5,661 人 (-5)
合計 10,995 人 (-8)
世帯 3,827世帯 (-3)

建設水道課都市計画係の事務室を移転します

4月1日(火)から、建設水道課都市計画係の事務室を役場北側庁舎1階に移転します。
ご理解とご協力をお願いします。

■担当業務 都市計画、景観整備、建築、交通安全対策、交通災害共済、沿道花壇、都市公園

やすらぎ「お墓」の
やすらぎあん 施工実績 3320基
0120-782-778 ながの農業協同組合指定店 やすらぎあん 検索

小布施子ども空手道教室 **がんばる空手道 仲間大募集!!**
～見学、体験、大歓迎!!～
道場訓
一、素直な少年になること
一、親や先輩を尊敬し、正しい言葉遣いをする
一、嫌なこと、苦しいことに負けず、自分から進んでやること
一、友達を信じ、みんな仲良くすること
一、無駄なく、真面目に練習と勉強に励むこと
会場 栗力丘小学校体育館 月会費 2,000円
稽古 毎週土曜日 pm2:00-3:00
お問い合わせ 090-2559-8679 氣動流 師範 池上まで

2019.4月 小布施カレンダー

日・曜	行事名	時 間	場 所	ページ
1 月	つすみ保育園入園式 わかば保育園入園式 土地・家屋価格等の縦覧、固定資産課税台帳の閲覧 ～5月7日	9:30 ～ 10:20 ～	つすみ保育園 わかば保育園	6P
2 火	認定こども園栗ガ丘幼稚園入園式	10:00 ～	認定こども園栗ガ丘幼稚園	
3 水				
4 木	栗ガ丘小学校入学式 オレンジカフェくりんこ 小布施中学校入学式	10:00 ～ 13:30 ～ 14:00 ～	栗ガ丘小学校 健康福祉センター 小布施中学校	
5 金				
6 土				
7 日	長野県議会議員一般選挙	7:00 ～ 20:00	町内4投票所	
8 月	エンゼル臨時休館 ～11日		エンゼルランドセンター	16P
9 火	ダンスで脳元気教室	13:30 ～	健康福祉センター	
10 水				
11 木	運転免許特定任意(事前)講習会	18:30 ～	須坂警察署3階会議室	
12 金	エンゼルランドセンター開所式	10:00 ～	エンゼルランドセンター	16P
13 土	ハンギングバスケット制作講習会	9:00 ～	おぶせフラワーセンター	9P
14 日	資源物の日曜回収 エンゼル自然の中で遊ぼう「お花見会」	7:00 ～ 9:00 9:45 ～	生活支援ハウス駐車場 岩松院	14P
15 月				
16 火	エンゼルあそびの広場(0歳児)	9:45 ～	エンゼルランドセンター	
17 水	エンゼルあそびの広場(1歳児) シルバー人材センター入会説明会	9:45 ～ 13:30 ～	エンゼルランドセンター 桃源荘	
18 木	春の特別火災予防運動 ～22日			7P
19 金	第12回高井鴻山生誕祭 春季展「鴻山と花鳥・山水」 ～7月2日	10:00 ～	高井鴻山記念館 高井鴻山記念館	13P 13P
20 土	境内アート小布施×苗市 ～21日		玄照寺	
21 日	小布施町議会議員選挙	7:00 ～ 20:00	町内4投票所	9P
22 月	狂犬病予防注射 チャレンジのど自慢教室 歴史民俗資料館 春の特別開館(水・木曜日休館) ～5月31日	9:00～/10:00～ 13:00 ～	旧丸都共撰所/役場駐車場 健康福祉センター 歴史民俗資料館	7P
23 火	オペラ教室「マクベス」	18:00 ～	公民館講堂	
24 水	エンゼルあそびの広場(2歳児) チャレンジ講座開講式	9:45 ～ 18:00 ～	エンゼルランドセンター 公民館講堂	8P
25 木				
26 金	エンゼル誕生会 現地研修「アートに触れようパートⅢ～岡谷・諏訪方面」	10:30 ～ 8:30 ～	エンゼルランドセンター 岡谷・諏訪方面	14P
27 土				
28 日				
29 月				
30 火				

有料
広告

株式会社
見海造園
一級造園技能士・庭園アドバイザー
TEL : 247-2887
FAX: 247-5633
E-mail: obuse@niwahana.net
消毒・手入れ・工事等緊急の場合も対応します



庭の存在がライフスタイルを変える

庭木の手入れ・栗・果樹・高木の伐裁までお任せください。その他何でもご相談ください！

庭園工事 茶庭・一般住宅庭園・修景工
設計・施工・管理
エクステリア工事 門塀・フェンス・カーポート
石工事 灯籠・石積み・墓石・記念碑
その他 消毒・各種門松・雪吊り・屋上緑化等

4月、5月生まれの小学生以下の皆さんを募集中!!
①名前(ふりがな)②生年月日③性別④電話番号⑤応募者の名前・自治会⑥メッセージ(30字まで)⑦写真を下記宛先まで(先着4人)(データは2MB以下)
●応募締切
☆4月生まれ 3月29日
☆5月生まれ 4月25日
●応募先 総務課総務係
☎026-214-9100(直通)
✉soumu@town.obuse.nagano.jp

おりやま・ゆうや H28.3.30生
折山 裕哉くん

「3歳おめでとう。いつもニコニコなゆうくん、大好きだよ」
✉折山靖志✉美沙子(上町)より

わたなべ・ももは H28.3.24生
渡辺 桃羽ちゃん

「4月からは保育園だね!お友達とたくさん遊んでね!」
✉渡辺利之✉麻美(東町)より

なかじょう・そうた H29.3.10生
中條 綜太くん

「伸び伸びと、元気いっぱい大きくなってね」
✉中條敦✉裕美(東町)より

おぶせっこ大集合!!

エンゼル通信

問い合わせ エンゼルランドセンター
☎026-247-2137

4月のイベント エンゼルランドセンター開所式

エンゼルランドセンターは、未就園や就学前のお子さんをお持ちの皆さんが、交流の輪を広げ、楽しんで子育てをしていけるよう支援しています。開所式では、道化師89ちゃんが玉乗りや皿回し、紙芝居などを実演しますので、ぜひ親子でお楽しみください。

開所式 4月12日(金) 10:00～11:00(受付9:45～)

内容 ゆかいな道化師89ちゃんのおたのしみ劇場、フリートーク



89ちゃん(本名: 塚原成幸さん、町内在住)

エンゼルランドセンター 臨時休館のお知らせ

エアコンクリーニング等、館内メンテナンスのため、下記の期間休館します。ご理解とご協力をお願いします。

臨時休館 4月8日(日)～11日(水)

4月の各種相談

問い合わせ 各種相談☎026-247-3111

相談内容	日 時	相 談 員	場 所 等
人権相談	3日(木) 12:30～14:30 ※電話、匿名でも可	人権擁護委員	北斎ホール相談室 ☎内線545
心配ごと相談	2日(水)、16日(金) 13:00～15:00	民生児童委員	北斎ホール事務室
行政相談	19日(金) 9:30～11:30	行政相談委員	北斎ホール相談室
あったか介護談話室	15日(水) 13:30～15:30	介護支援専門員	健康福祉センター
乳幼児健康相談	3日(木) 9:30～11:30	保健師・栄養士 臨床心理士	健康福祉センター
住まいづくり相談	17日(金) 14:00～16:00 ※要予約	住まいづくり相談員	公民館2階音楽室
結婚相談	毎週(水・木・金) 10:00～12:00 13:00～15:00	結婚専門相談員	公民館結婚改善委員会室
心のサポート相談	毎週(水・金) 13:00～15:00 上記時間にお電話で面接時間をご予約ください	臨床心理士	おぶせ交流館2階相談室 ☎026-214-6651
法律相談	22日(金) 14:00～16:00 ※要予約	弁護士	北斎ホール相談室

結婚相談は30日(金)は休業

地域おこし協力隊
こづのかつや
小津野 勝也さん

地域おこし協力隊の小津野勝也さんが、2月末で3年間の任期を終了されました。小津野さんは、横町や山王島などの昔の風景を写した写真を展示する「今昔展」の開催、国道403号線整備やふるさと納税などの資料・パンフレット作成、各種チラシのデザインなどを精力的に行っていただきました。これからも町内で活動されていく予定です。

今昔展の様子

小津野さんより町民の皆さんへメッセージ

2月末日をもちまして任期満了し退任いたしました。この3年間、私自身至らぬ点多く、活動中ご迷惑を掛けていたと思いますが、多くの方々に支えられ協力隊としての活動を行うことができました。これも受け入れ支えてくださった小布施町民の皆様、役場をはじめとする関係の皆様のお力添えのおかげです。本当にありがとうございました。

Health 情報

みんなの健康ひろば

肺の生活習慣病

「慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 」を知っていますか？

慢性閉塞性肺疾患 (COPD) とは、慢性気管支炎や肺気腫と呼ばれている肺の炎症性の病気の総称です。

タバコの煙などの有害な空気を長期に吸い込むことによって肺の中の気管支に炎症が起き、せきやたんが出たりするものです。肺の炎症が進行し、酸素の交換を行う肺胞が壊れると酸素の取り込みや二酸化炭素の排出機能が低下してしまいます。

原因 最大の原因は喫煙です。
喫煙者の 15 ～ 20% が COPD を発症しています。

症状 ○せきやたんが慢性化する
○歩行や階段の昇降時など身体を動かしたときに息切れする
※症状に心当たりのある人は、1 度かかりつけ医または専門医に相談しましょう。

予防 ○禁煙
○バランスのとれた食生活 (野菜や果物が不足しないようにする)
○ウイルスや細菌の感染予防 (うがいや手洗い)
○定期的な検診受診

健診結果や体調のこと、食事など健康について気になることはありませんか。保健師と栄養士に何でもご相談ください。

■健康福祉課健康係 ☎026-214-9107

肺の健康度健診を受けましょう

肺がん検診時、希望する人に COPD の早期発見のため肺機能の検査を行う「肺の健康度健診」を実施しています。(喫煙歴があり「日に吸うたばこの本数×喫煙年数」が 200 以上の人が対象です)

新たに受診を希望する人は 4 月 19 日(金)までに健康係へお申し込みください。

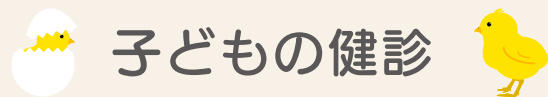
肺の健康度健診は肺がん検診の際に実施します。単独では行いませんので、併せて肺がん検診の受診も必要になります。肺がん検診と併せ、肺の健康度健診を受けましょう。

乳幼児健康相談をご利用ください

健康福祉センターでは毎月 1 回、乳幼児健康相談を行っています。

保健師・管理栄養士・臨床心理士が相談をお受けします。発育・発達、育児のこと、離乳食・幼児食のこと等お気軽にご利用ください。

4 月の相談日
4 月 3 日(土)
受付 9:30 ～ 11:30



子どもの健診

乳幼児の健康をチェックする健診を毎月行っています。子育ての相談もお受けしていますのでぜひご利用ください。

会場はいずれも健康福祉センターです。

健 診	日 時	対 象
10・11 カ月児健康診査	4 月 15 日(土) 受付 13:00 ～ 13:15	平成 30 年 5 月～ 6 月生まれ
3・4 カ月児健康診査	4 月 24 日(土) 受付 13:00 ～ 13:15	平成 30 年 12 月～ 平成 31 年 1 月生まれ
子育て教室・こっこ塾 (6・7 カ月児)	4 月 25 日(土) 受付 9:30 ～ 9:45	平成 30 年 9 月～ 10 月生まれ

★ series 71 Obuse 彩発見 | 「寄っとくんない 見てくんない」 ★

広報員が地域のすてきな人を紹介します

私が応援している人は

屋号は「りんごのとなり」 矢島の飯田龍彦さん

2 年間の農業研修期間を経て、今年 4 月から農家として Restart !! 横浜出身の飯田龍彦君が農家を志し家族とともに小布施に移住、その研修先が幸か不幸か平松農園、早い話が我が家です。

いやー、ご苦労様でした。独立後の方が大変なことが多いかもしれませんが、矢島地区にもすっかり溶け込んでいるようすし、公私ともに充実することを願っています。頑張ってください。

飯田龍彦さんのコメント

4 月から果樹農家になります飯田と申します。平成最後の新規就農者なので気合いも入ります。

目標は里親さんを超える農家になること。本当に凄い人たちでした。頑張ります。



左_4 月から独立する新規就農者の飯田龍彦さん (矢島)



広報員
平松雅秀さん
ひらまつ・まさひで (林)

おぶせ自然暦 vol.84

four seasons in obuse

雁田山で春を知らせるエドヒガン

3 月下旬になると、雁田山のすべり山登山口の所にある大きなサクラの木が、かすかな紅色の花を開花させます。山の木々が芽吹く前に開花するので「葉が無い」から「歯がない」となり「姥ヒガン」とも言います。このころ雁田山を見ると、中腹あたりに転々と、エドヒガンが咲いているのを見ることができます。4 月中旬ごろになり、少し山の色が変わり始めるとエドヒガンに代わってカスミザクラが咲き、次いでヤマザクラが咲いて、山は春の色に変わっていきます。 案内人:清水照雄さん (栗ガ丘)



1、2_すべり山登山口に咲くエドヒガン 3_エドヒガンのあと、山の色が変わり始めと共に咲くカスミザクラ (写真は全て清水さん提供)

コミュニティ・スクール通信 No.1

「子どもの育ちとタッチケア、絵本で子育て」研修会を開催しました

小布施学園コミュニティ・スクール運営委員会幼保委員会では、1 月 23 日(土)、つすみ保育園を会場に認定こども園、保育園の先生に向けた研修会「子どもの育ちとタッチケア、絵本で子育て」を開催しました。講師に迎えた長野市で活躍する「きつねのしっぽ」の皆さんから、触覚刺激 (皮膚への刺激) は子どもの成長と発達に欠かせないこと、加えて言葉かけや遊び歌などを取り入れコミュニケーションや身体のバランスを整えることは、脳を育てることにつながることを学びました。

また、絵本を読み聞かせすることでスキンシップを深められ、タッチケアの心地よさを感じる効果が期待できることもわかりました。日常保育の中で、幼児との触れ合いをあらためて確認できる研修会となりました。



大島「400年」の歴史

大島の歴史を伝える「大島四百年誌」が発刊されました。千曲川左岸から現在の場所に移り400年になることを記念した事業で、構想が立ち上がってから20年、制作に5年の歳月をかけ、先月完成したものです。執筆を担当した小林暢雄さんは「大島の歴史は災害の歴史。艱難辛苦という言葉の通り、大島の人たちは昔から苦労を重ねてきました」。また「本棚にしまわれたままでは意味がない。柔らかい表現で、分かりやすく読んでもらえるよう工夫しました」と話します。今後は年表も発行し、大島の400年を伝えていきます。



編さん委員長の葦澤義文さん(右)と執筆を担当した小林暢雄さん(左)



「食」から小布施の未来を考える

2月24日、子どもや孫たちのために30年後の小布施町を考えようと発足した『OBUSE 食と農の未来会議』が「食と農で変えるまちづくり」講演会を公民館講堂で開催しました。「各地で食に関する問題が取り沙汰されていますが、みんなで勉強し小布施の未来を考えていきたい」と会の代表の工藤陽輔さん(東町)。登壇した作家の島村菜津さんはイタリアの地元食材を生かしたまちづくりを紹介し「若い人たちが興味を持つことができる、環境にやさしい小布施町を皆さんでつくって欲しい」と120人の参加者に呼び掛けました。

北斎を支えた心を現代に

3月9、10日に「かつて北斎を支えた人々のように、クリエイターを応援したい」という思いから集まった町内外の有志による「小布施短編映画祭」が北斎ホールで開催されました。国内外から3,084点の応募があり、その中から「コシナ賞」「小布施賞」「一般審査員賞」の3部門にノミネートされた作品を上映。2日間で延べ300人が来場し、個性あふれる短編映画を楽しみました。来場した監督たちから作品制作の舞台裏を聞いたり、監督たちへ作品の感想を直接伝えるなど、作り手と観客たちとの交流が生まれていました。



特別審査員の関和亮さん(小布施町出身・写真左)と小布施賞にノミネートされた監督たち

ふるさとを離れても、小布施のホットな情報をお届けします！
町外の家族・友人に町報おぶせを送りませんか？

年額(送料) 1,176円(月98円)
申し込み 総務課総務係まで
※スマートフォンアプリ「マチイロ」でも無料で読みいただけます。

ある講演会に伺いました。講師の先生からは「人間関係で悩んだら、あいさつだけ頑張ればよい。抱え込まないで誰かに話をして。来月にはそれぞれの道に進む皆さんの背中に、私も心の中でエールを送りました。(小橋)

編集後記

▼卒業や退職など、3月は別れの季節。そして4月は進学や就職などで新たな環境に身を置く人や、それを迎える人にとって出会いの季節です。テラソでは毎月テーマを設け小説・エッセイ・実用書など、さまざまな本を紹介してくれています。4月のテーマは「時代を読む」。あなたの心に触れる作品に、きっと出会えることでしょう。(塩野崎)

▼取材で小中学校に行くと、いつも子どもたちが「こんにちわ」と声を掛けてくれ爽やかな気持ちになります。先日、卒業間近の中学三年生に向けた心の健康を考える講演会に伺いました。講師の先生からは「人間関係で悩んだら、あいさつだけ頑張ればよい。抱え込まないで誰かに話をして。来月にはそれぞれの道に進む皆さんの背中に、私も心の中でエールを送りました。(小橋)